

「かもさんおとおり（福音館書店）」を読み聞かせする赤山さん

の袋井人  
FUKUROI PERSONAL FILE

子どもが安心するのは親の声  
本の読み聞かせは親子の絆を深める

県子ども読書アドバイザー 赤山文字子さん（浅羽南）



「本を読むことは、頭とこころの栄養。子どもが興味を持っているものの本は子どもにも選ばせ、親は、子どもが選ばないような本を選んで読むことで、栄養のバランスをとってあげることが必要です。子どもは、自然に自分で本から良いものを得ています——」

ループ「絵本の会」の会員として、主に市内の幼稚園で読み聞かせ活動を行っている赤山文字さんです。

赤山さん自身が子育て中に学んだことが、現在の活動にも生かされています。

「本の読み聞かせ活動を始めて23年目。はじめは、市内の読み聞かせグループ『そらとぶじゅうたん』の活動に参加したこと

「親の肉声は、テレビやビデオなどから流れてくる音より聞き慣れているため、子どもは安心して聞くことができます。だからこそ読み聞かせは、親子の絆を深めることができる時間になるのです。」

「私自身、子育ての中で、自分の子に絵本を読んでいる時間がすごく幸せだったんです。」

「絵本は子どもだけのものではありません。親としてのあり方を描いたものもあり、読み聞かせをしながら、親自身が素敵なお父さん・お母さんになることができるのも絵本の良いところ。無理をしないで、子どもと一緒に楽しい時間を過ごしましょう」と赤山さん。

子どもをひざの上に乗せて「三びきのやぎのらがらがらどん（福音館書店）」というおぼけが出てくる絵本を読んであげた時のこと。怖くて、私の足を強く握ってへる子どもの指の感触を今でも思い出します。怖いと感じても、それでも子どもは、何度も「読んで」と持っている。好きな本・興味のある本は、子どもの心に残るといふことなのでしょうね。」

「皆さんにも、心から楽しめる本に出会って欲しいです」と笑顔で語ってくれました。

袋井で活躍中  
グループ紹介

おかあさん劇団 びっくり箱

子どもたちに楽しい劇を見せてあげたい

おかあさん劇団びっくり箱は、山梨幼稚園に通う園児のお母さん（とOG）で構成している劇団です。子どもたちに生のお芝居を間近で見てもらいたいとの思いから、平成11年に結成されたもので、園児の卒園や入学などを機会にメンバーは毎年入れ替わり、現在は私たち10人で活動中。毎週練習を重ね、年に数回、山梨幼稚園を中心に公演しています。演じる劇は「おむすびころりん」や「桃太郎」など昔話や絵本の物語に音楽や踊りを取り入れてアレンジしたもの。衣装や小道具も全部自分たちの手作りです。家事や育児に忙しい中ででの練習や活動ですが、劇を見てくれた子どもたちの反応やみんなで一つの劇を完成させた時の達成感が、次の公演への意欲につながっています。



会員数 10人  
代表 石川千尋さん（可睡の杜南）  
☎山梨幼稚園 ☎48-6145

待ってます!

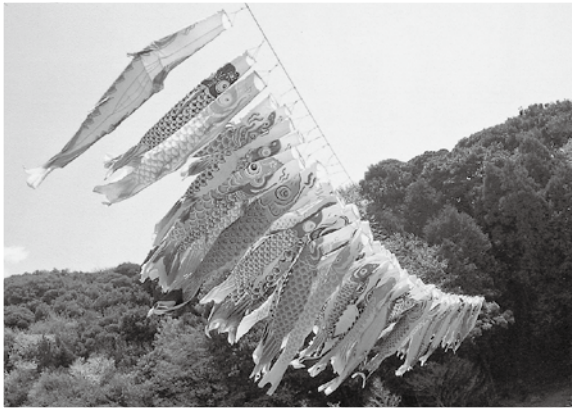
## 街の写真館



地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。写真には、タイトル、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送り先 〒437-8666

袋井市役所秘書広報課広報広聴係



### 大空で泳ぐって気持ちいい

毎年、諸井里山でこいのぼりをあげています。また来年、見に来てね。

諸井里山の会

### お宮参りに行ってきたよ

久留島大希ちゃん(4か月) 下山梨上



### 初めてのいす

はやくマンマたべたいなあ〜  
谷藤愛湊ちゃん(5か月) 上石野

## 市政Q&A 新型インフルエンザ対策

**Q?** 新型インフルエンザが世界各国で流行し、日本でも感染者が確認されました。袋井市では、何か対策を行っていますか?

**A!** 市では、新型インフルエンザの流行に備えて「新型インフルエンザ対策行動計画」を作成しました。この計画では、主に次の内容について定めています。

① 個人・家庭に向けての啓発  
…感染拡大の防止・外出の自粛の周知、医療機関への受診方法の周知など

② 住民生活の支援…食料品などの提供、発熱相談窓口の設置など

③ 行政機能の維持・感染拡大防止…市民生活の維持・継続に必要な市の業務内容の選別、県との連携など

**Q?** 新型インフルエンザに感染した疑いが出た場合は、どうしたらよいですか。相談窓口はありますか?

**A!** 新型インフルエンザに感染した可能性がある場合は、直接、医療機関を受診してください。

まずは、県の相談窓口にご相談ください。

まず、県の相談窓口にご相談ください。

### 県の相談窓口

● 県西部保健所  
発熱相談センター  
日時 毎日24時間  
☎ 371-3818

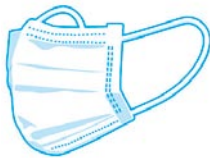
### 市の相談窓口

● 袋井保健センター  
日 月・金曜日(祝日は除く)  
時 午前8時30分〜午後5時15分  
☎ 421-7275

**Q?** 家庭でできる対策はありますか?

**A!** 手洗い・うがい・マスクの着用を徹底しましょう。

マスクは、透過性の低い不織布マスクが望ましいといわれています。また、マスクに病原体が付着している可能性があるため、捨てる時は、マスクの表面に触れないようにしてビニール袋などに入れて密閉してから捨てましょう。



▼健康づくり政策課健康指導  
1係 ☎ 421-7275